



1 丹念にガードレールを磨き上げる。
たわしを持つ手に力がこもる



郷土愛はぐくまれる

中高一貫教育連携校合同「郷土愛活動」レポート

暑い日差しが照りつけていた7月28日
川根地区4つの中学校と川根高校が連携し
地域の奉仕活動などを展開。現場レポート

中高が連携して地域への奉仕活動

今年で9回目を迎える「郷土愛活動」。
生徒一人一人が地域の良さを見つめ直し、
地域を愛する心をはぐくむことを目的とした
本活動は、中高一貫教育校として連携する川
根高校、本川根中学校、中川根中学校、川根
中学校の全校生徒を対象とした大規模な奉仕
活動だ。各学校間は、普段から授業や課外活
動の場で交流を進めており、本活動も課外活
動の一つとして毎年取り組まれている。

今年の活動は7月28日、本町内と川根中学
校区域で実施され、川根高校から196人、本川

根中学校から71人、中川根中学校から141人、
川根中学校から151人が参加した。

朝8時30分。各活動場所に分散した生徒た
ちは、すでに暑い日差しが照りつける中、草
取りやガードレール清掃、カーブミラー清掃
ゴミ拾い、集会所内の清掃など、それぞれの
持ち場で作業を開始。汗を流した。

大井川鐵道千頭駅前を担当した生徒たちは、
道路脇のガードレール清掃に励んだ。ある生
徒はたわしや雑巾を手に丹念にこすり洗い。
ある生徒はバケツで水をくんでくる。役割分
担がしっかりできている。熱中症対策も万全。
頭にタオルを巻いて励む姿もあった。丁寧に
磨かれたガードレールは、みるみる白さを取
り戻していった。

生徒たちは「こすってみたら、すぐに汚れが
落ちました。バケツの水はあつという間に汚
くなりました。1年間の汚れを落とせたみた
いです」と話していた。

作業後に実施した交流ゲーム

約1時間の作業を終えた生徒たち。各地の
グラウンドやスポーツ広場に移動し「しっぱ
取り」とよばれるレクリエーションを楽しん
だ。全員の腰には、しっぱに見立てたはちま
きがたなびく。それを相手に取られないよう
注意しながら、相手陣地にある自軍のボール
を奪い合う。1チーム約10人編成。ラグビー
に似たスポーツだ。試合になれば中学生も高
校生も関係ない。大きな声で名前を呼び合
い、点が入れば歓声上がる。そんな和気あい
いとした雰囲気心地よい。中高一貫連携校
ならではの特色あふれる活動だった。

2 黙々とガードレールを磨く男子生徒。
真剣な表情がうれしい 3 頭にタオル
を置き熱中症対策。朝から日差しが照
りつける暑い一日 4 田代トンネル内
の手すり磨き。そうきんはすぐに黒く
なる 5 作業後に実施した「しっぱ取
り」というレクリエーション。真剣に
楽しく。そこに中学生も高校生も関係
なかった 6 試合が終わりチーム交代。
「お疲れ」と、互いに声をかけ合った



楽しそうに、そして真剣に。奉仕活動とゲームに夢中になった